

地域づくりをリードする、地域コーディネーターの役割とは

講演編
登壇者公益財団法人東近江三方よし基金
山口 美知子氏

滋賀県生まれ。東京農工大学大学院修了。1998年に林業技師として滋賀県入庁。2012年3月滋賀県を退職し、東近江市職員となる。2019年から創設に関わった公益財団法人の常務理事に就任し、2021年3月に市役所を退職。その他、一般社団法人kikito、NPO法人まちづくりネット東近江等の活動に参加。

講演編 10月20日(木)
18:00～19:00
(終了後30分間ネットワーキング)

実践演習編 10月31日(月)
14:00～17:00

場所：オンライン (zoom)

参加費：無料

主催：環境省

申込み：下記URLよりご応募ください。

<https://forms.gle/nHp7aXv1HfixcLqr8>

地域づくりの担い手として、地域の中での動きや役割を学びたい人必見!!

地域づくりのキーパーソンが持つべき視点が分かる!

講演編

地域づくりをリードする担い手、チームの役割

実践演習編

地域コーディネーターの役割を分解し、実践イメージを持つ

地域での動き方をより具体的にイメージしたい方へ!!

講演編

持続可能な地域を作っていくためには、地域の人々自身が、主体的に、自らの力で課題解決に取り組むこと、地域に必要な事業を起こし続けることが重要です。

この地域づくりの中で促進役、調整役を担うキーパーソンには特殊なスキルやセンスが必要と思われ方もいらっしゃるかと思いますが、これらは視点や考え方を学ぶことで身に付けられるテクニックです。

今回は、「こんなマチにしたい!」そんな地域の声を実現させてきた東近江のキーパーソンの山口さんに実体験をもとにお話しいたします。

18:00～18:10	オープニング
18:10～18:40	講演
18:40～19:00	質疑応答
19:00～19:30	ネットワーク (任意参加)

実践演習編

「地域コーディネーター」と一口に言っても、その役割や活動内容は、地域の状況やフェーズによって異なります。

大切なことは、自身の「地域をより良くしたい」という想いを起点に、自身の強みを生かし、足りない部分は周囲の力を借りることです。

実践演習編では、「地域コーディネーター」の役割を分解し、自身の担う役割と周囲を巻き込むテーマを決めることで、地域づくりの一步を踏み出すイメージを持つことを目指します。

14:00～14:30	オープニングセッション
14:30～14:45	地域コーディネーターの役割とは
14:45～15:45	グループワーク①
15:45～16:00	地域コーディネーターの役割の実践
16:00～16:30	グループワーク②
16:30～17:00	クロージングセッション

※プログラムの時間配分などは参加人数に応じて変更になる可能性があります。一度休憩をはさみます。

＜ファシリテーターのご紹介＞

地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業コーディネーター 高橋 真寿美さん

人事コンサルティング会社に新卒入社、大手企業向け研修事業やコンサルティングに従事。その後、経済産業省に出向。地域創業の促進やベンチャー支援政策に携わる。個人として省庁や自治体・NPO法人などの支援を行う。平成31年度より地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業にて、コーディネーターを務める。

【お問合せ先】地域循環共生圏PF セミナー事務局 / E-mail : seminar@chiikijunkan.jp